

地域の力で 地域の資源を守ろう！

～令和2年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介～

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課（☎ 82-5111）

農 地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源ですが、多くの集落で過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細や

かな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に行っているものです。

事業開始から6年目を迎えた今年度も100人を超える構成員で活動しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた視察研修などが中止となり、会議なども制約された中での活動となりましたが、各組織とも活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策などを実施しました。

私たちの活動組織は多面的機能支払交付金を活用し、農地・農道などの地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

活動事例

5 活動組織

▷ 代表者会議



香川地区資源保全組合

▷ キカラシによる景観形成



◁ 花壇への植栽活動

大原地区環境保全会



◁ 公共施設周辺の環境保全

財田・川東地域資源保全組合

▷ 未耕地での植栽活動



成香地域資源保全組合

▷ 電気柵による有害鳥獣対策



◁ 農地周りの保全（草刈り）

花和地区環境保全会



◁ 農道周辺伐採